

小中学校の保護者の皆さまへの「市長メッセージ」 【令和2年4月30日】
(学校臨時休校の再延長関連)

新型コロナウイルス感染拡大を受け、特別措置法に基づく政府の「緊急事態宣言」が発令され、県知事からの要請に基づく外出自粛期間が5月6日まで継続中でありま

す。これまでの、市民の皆さまのご協力に感謝いたします。

本日、県教育委員会では、県立学校の臨時休校期間を5月24日(日)まで延長するとの発表を行いました。

本市におきましては、市内を生活圏とする感染者が最後に確認されてから、2週間が経過しておりますが、緊急事態宣言の延長も想定されるなか、児童生徒の安全確保を第一に考え、市内小中学校の臨時休校を5月22日(金)まで再延長し、予定しておりました入学式は5月24日(日)に、始業式は小学校を25日(月)、中学校を24日(日)午前に延期することといたしました。

保護者の皆さまには、不安な思いや更なるご負担をおかけすることとなりますが、感染防止に万全を期すための措置でありますことをご理解いただき、引き続きご協力をお願いいたします。

臨時休校の延長に伴い、登校できない児童生徒の学習指導につきましては、これまでの教科書に基づく予習復習や学習課題の提供に加え、本日、穂坂小で行った「双方向型の遠隔授業」の市内全校でのモデル実施やオンライン教材などICTを活用したあらゆる方策と、分散登校など各校の実情に応じた感染対策を講じながら、児童生徒の学習機会の確保に努めてまいります。

度重なる休校が続き、大変なご心配をおかけしますが、皆様のご協力によりこの難局を乗り越えていきたいと考えております。

引き続き、青パトなど見守り体制の強化を継続するとともに、児童センターにおける小学校低学年児童の受入体制を整え、安心安全の確保に努めてまいります。

令和2年4月30日 韮崎市長 内藤 久夫